

2014年度 学術交流支援資金  
外国語電子教材作成支援  
報告書

プロジェクト No. :3-14

研究課題名：アラビア語インテンシブ1 AA

研究代表者：総合政策学部教授 奥田 敦

## 1 概要:

アラビア語インテンシブ1で用いられているオリジナル教材は、内容的には改訂を重ねることで発展してきたといえるが、一方で、その電子化や学習者のための効率的な自習環境の構築が課題として浮上している。そこで本研究は、授業内容の復習を体系的かつ有機的に行うことのできるプラットフォームをウェブ上に構築し、その学習内容に沿った電子教材を、自習用コンテンツとして作成・公開することを目的とする。こうした電子教材コンテンツを充実させることで、より一貫的で効率的なアラビア語学習環境を整備し、学習の質の向上に資することを目指す。また、今後もインテンシブ3 やスキル等を含め、総合的なアラビア語教材プラットフォームとして活用されることが期待される。

## 2 教材作成の背景と目的

SFCでアラビア語インテンシブが開講されてから、今年で14年目を迎える。その特徴は、少人数・現地主義であり、短期集中的に「使えるアラビア語」の基礎と応用を身につけることをねらいとしている点である。その際、重視しているのが、「つくりながら学ぶ・学びながらつくる」というモットーである。これは、学生たちがアラビア語を学ぶ中で、教材やコースをよりよくするための改訂作業やスキット映像編集、コースに対する提言を行なうほか、そうした活動を通じて、自分のアラビア語力をブラッシュアップするという一連の活動によって体現されている。現在インテンシブ1および3で使用されている教材は、同コースを終えた中級もしくは上級の学生たちが初級学生の演習のサポートをする中で得た経験や知見が反映されて改訂に至ったものや、学生からの発案により、現地研修に行った際に役立つ機能別表現を学べる内容へと改訂されたものである。また、インテンシブ1の授業で使用されているスキットビデオは、学生たちが主体となって企画からロケハン、キャスティング、撮影、編集を行って完成させたものである。

このように、オリジナルの教材が蓄積されてきた一方で、その活用方法については、様々な課題が残されている。

第一に、こうした教材の素材である教科書本文、新出単語やイディオム情報が電子化されたかたちで学生に配布されていないため、学習者たちがアナログな学習環境におかれているという点が挙げ

られる。概して学習者数の多くないアラビア語の場合、ただでさえ市販の教材が限られている中で、初級者や中級者にとって、自分の習熟度や目的に合致した教材を見つけることは容易ではない。従って、SFCで教えられている学習内容に即した電子教材の準備が求められる。

第二に、音声、画像、映像データの一部は電子化され、SFC-SFS上にアップロードされているものの、教科書本文やすべての教材を有機的かつ体系的な形で提示するプラットフォームがデザイン・構築されていないため、自己学習のための環境が整備されていないという状況が挙げられる。アラビア語は、その難易度のため、初級段階でのつまづきが起こりやすく、授業内容の復習を自発的に行えるような学習環境が必須である。現在、会話スキットや新出単語・イディオム、練習問題などの個別のアナログコンテンツはあるものの、それらがばらばらに存在するほか、音声や画像、映像などのマルチメディアコンテンツと共通の基盤で連動していないため、復習の際、学習者自身に多くの工夫が求められる状態である。

また、現在インテンシブの授業内容の大幅改訂を行っている。これは、本年度のカリキュラム改訂に伴うものであると同時に、学習内容の補足や追加、コンテンツの刷新を通じ、学習者にとってより使いやすく、速習を助ける教材作成を目指すものである。このような時こそ、同時に教材を電子化していく好機であると考えられる。

上述した課題を踏まえ、本研究では、アラビア語インテンシブ1の教材について、授業内容の復習を体系的かつ有機的に行うことのできるプラットフォームをウェブ上に構築し、その学習内容に沿った電子教材を、自習用コンテンツとして作成・公開することを目的とする。こうした電子教材コンテンツを充実させることで、より一貫的で効率的なアラビア語学習環境を整備し、学習の質の向上に資することを旨とする。

### 3 作成物の内容

#### 3.1 アラビア語電子教材の共通のプラットフォームとなるウェブページの作成



### 3.2 インテンシブ1の教科書『マドハル』改訂版をもとにした以下の3コンテンツの作成

	スキットのテーマ	文法事項	重要単語のテーマ
第1章	あいさつ(1)	定冠詞、太陽文字月文字、格	身近なもの
第2章	あいさつ(2)	人称代名詞独立形・接続形	身体
第3章	自己紹介	疑問詞、女性名詞	職業
第4章	場所をたずねる	場所を尋ねる疑問詞、前置詞、2段変化	場所
第5章	仕事についてたずねる	双数形、規則・不規則複数形	不規則変化の人・職業
第6章	場所や人、物を紹介する	名詞による名詞の限定(イダーファ)、指示代名詞	家の中のもの
第7章	人や物を形容する	形容詞、ニスバ(「～人」)	国名
第8章	物の所在の有無をたずねる	前置詞相当語句による所有、副詞	食べ物
第9章	基本的な動詞を使う	動詞の過去形、現在形	動詞
第10章	教室での表現	数詞、序数、接続詞	学問分野
第11章	自己紹介(中級)	命令形	教室での表現

#### 3.2.1 各章のスキットビデオ、スキットの本文データと連動した音声学習ツール

本文 Return to TOP

第3章 自己紹介 الدرس الثالث

日本語 ON/OFF

イムラン: あなたの名前は何か。  
 艾斯邁: ما اسمك؟  
 艾斯邁: عِمْرَانُ.

ひろし: 私の名前は、ひろしです、あなたは先生ですか？  
 艾斯邁: إسمي هيروشي.  
 艾斯邁: هِيرُوشِي.  
 艾斯邁: هَلْ أَنْتَ أَسْتَاذٌ؟

イムラン: いいえ、私は学生です。私の名前はイムランです。はじめまして。  
 艾斯邁: لا، أَنَا طَالِبٌ، إسمي عِمْرَانُ.  
 艾斯邁: تَمَرِّفُنَا.

ひろし: はじめまして。  
 艾斯邁: هِيرُوشِي: تَمَرِّفُنَا.

### 3.2.2 各章の新出単語および会話の応用編(豊かな会話へ)の学習ツール



### 3.2.3 各章の新出の文法事項に対応した復習・練習ツール(各課適宜)



## 4 研究成果物 URL

<http://magnolia208.wix.com/arabic>

## 5 今後の課題と展望

今回の教材電子化作業は、誰でもコンテンツを作成できるよう、PPT ベースの教材を専用ソフトにより html5 化する手法をとったが、右から左に書き、文字同士が連結するというアラビア語の特性のため、文字化けやレイアウト崩れなどの問題に悩まされた。より効率的に作成および改訂のできる開発方法を引き続き模索していきたい。

今後は、今回構築したアラビア語電子教材のプラットフォーム内のコンテンツをさらに拡充するべく、インテンシブ 3 の教科書およびワークブックのコンテンツの電子化を進めていく所存である。